

No. _____

Date _____

初めて姥が懐で横断を受けた時すでに36週目で、
自分にとって、お産に対して一番不安な時期でした。先輩マ
の話をきいたり、インターネットで調べたり、自分なりにお産に
対する不安を減らそうとしてましたが、お産が近づくにつれ、
やはり陣痛とかのことが気になつたので、助産師さんやスタッフ
の方々に沢山のアドバイスを頂きました。気持ちもだいぶ落ち着き、
40週目でお産を迎えました。

破水が先で、朝5時に姥が懐に到着して、翌日の朝8時ほど
長い長いお産が始まりました。最初は順調とは言えませんが、マサージ
やツボ押しなどして頂きながら、赤ちゃんが誕生する瞬間を
待てましたが、時間がたつにつれ、段々自然なお産も無理なん
じゃないかなと思うようになり、途中で、お産があまりにも
進まず、不安で涙がでました。そのような私に対し、スタッフの皆さん
が諦めず、お産が進むように色々な工夫をして頂き、途中で
ハーブティやお灸などして、落ち込んでいた私を励まし続けられました。

朝8時10分、赤ちゃんが誕生した瞬間、うれしい気持ちでいっぱいでは
が、それ以上に20時間以上お産につき、きい先生やスタッフの皆さんに
感謝の気持ちでいっぱいでした。

自然なお産は私の憧れで、思ったより時間がかかりましたが、
一生忘れられない自然なお産ができたことに感謝しています。異国で、
こんなにあげらしいお産を体験させてくれた皆様に感謝
しています。

是非二人目も姥が懐でお産させてください。

2011年5月13日

S・S